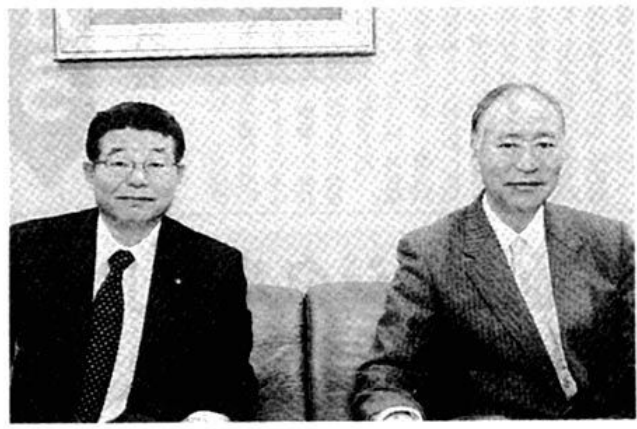


# トップ対談

**ホスト** 有限責任中間法人 日本マンション協会  
理事長 小木曾忠孝氏  
URL <http://www.nmkk.jp/>

**ゲスト** 南海辰村建設株式会社  
取締役東京支店長 足立 禮一氏



## 外断熱工法で「2000年住宅」を目指す

### 10年前から着目、研究機関と共同研究

小木曾 最近、長寿命化 平成十年に次世代構造住宅 マンション(住宅)が話題 開発事業の一環として「高 になっていきます。その大き 耐久(資産価値)3世代住 なるプロジェクトが福田首相 宅をキーワードに2000 年集合住宅の研究、ワーキ ンクグループを立ち上げて 代に提唱した「2000年住 宅」です。S-I住宅(建物 を10年以上の耐久性を 持つ建物の骨格(スケルト ン)部分と10年〜30年 程度で変更する間取りや内 装(インフェル)部分とに 分離した住宅です。ところが、 御社でも長く「外断熱 工法による2000年住宅」 を標榜し研究を重ねている ようですね。

足立 「2000年住宅」の 基本も躯体(スケルトン) の長寿命化です。当社では、

「1000年住宅」と イコール「外断熱工法」と いえます。

小木曾 「外断熱工法」

小木曾 最近、長寿命化 平成十年に次世代構造住宅 マンション(住宅)が話題 開発事業の一環として「高 耐久性(資産価値)3世代住 宅をキーワードに2000 年集合住宅の研究、ワーキ ンクグループを立ち上げて 代に提唱した「2000年住 宅」です。S-I住宅(建物 を10年以上の耐久性を 持つ建物の骨格(スケルト ン)部分と10年〜30年 程度で変更する間取りや内 装(インフェル)部分とに 分離した住宅です。ところが、 御社でも長く「外断熱 工法による2000年住宅」 を標榜し研究を重ねている ようですね。

足立 「2000年住宅」の 基本も躯体(スケルトン) の長寿命化です。当社では、

「1000年住宅」と イコール「外断熱工法」と いえます。

小木曾 「外断熱工法」

「外断熱工法」欧米では主流 建物の外側を断熱材で包含 室内温度は常に一定 「魔法瓶」の効用で健康体を「保証」

感銘したパートナーのような 形でもマンションでも部 屋を保温するためにコンク リートの内側に断熱材を施 してあります。これではコ ンクリートが露出したまま なので、雨、日光にさらさ れ外気温の急激な変化によ り、劣化を引き起こすので 内断熱は建物の耐久性については効果を発揮しないこ とになります。また、内断 熱材を使用したマンション ではカビ、結露等が発生し やすく健康上からも問題が ある、といえます。

小木曾 比較的「魔法瓶」の効用で健康体を「保証」

「魔法瓶」の効用で健康体を「保証」

社を挙げて、日本の住まいの文化革命として「2000年住宅」の機軸となる「外断熱工法」の普及を提案・推進して参ります。

小木曾 快適な生活をエ ンジョイでき躯体の長寿命 化も可能となり、かつ地球 環境にも貢献できる「外断 熱工法」ですが、市場での 評価はいかがですか。

足立 「外断熱工法」 はご指摘の通り優れた特徴 を持った工法ですが、断熱 性能を高めるため、断熱材 を厚くし、窓に複層ガラス や断熱サッシなどを使用し ているため工事費が若干高 くなる、また十分普及して いるとはいえません。そこ で当社では前述の「外断熱 研究会委員会」を「外断熱プ ロジェクト委員会」と改め、 外断熱に関する研究やPR 活動、更に今後、環境問題 に意欲のあるデベロッパー との提携を進めて参りま す。すでに外断熱マンシ ョンを供給されているあるデ ベロッパーと業務提携を行 っており、外断熱に関する技術情 報の提供、メンテナンス技 術上の助言・提案、技術レ ベル向上の努力等を相互に 行っており、社会貢献にも 結びつく「外断熱工法」の 普及に貢献取組むたいと 考えております。

小木曾 「外断熱工法」 は新築ばかりでなく大規模 工事修繕の際にも今後か さばった結果、欧米並みの での省エネに対する規制が 益々厳しくなる予感され ます。何より、「外断熱工 法」によるマンションは一 日を通して温度変化の少な い室内環境の維持が可能と なり、省エネ効果が期待で きるわけです。当社は、全

## 躯体の長寿命化が生命線

### 外気温等の変化に動じない強固さで 地球温暖化対策にも貢献

「外断熱工法」欧米では主流 建物の外側を断熱材で包含 室内温度は常に一定 「魔法瓶」の効用で健康体を「保証」

感銘したパートナーのような 形でもマンションでも部 屋を保温するためにコンク リートの内側に断熱材を施 してあります。これではコ ンクリートが露出したまま なので、雨、日光にさらさ れ外気温の急激な変化によ り、劣化を引き起こすので 内断熱は建物の耐久性については効果を発揮しないこ とになります。また、内断 熱材を使用したマンション ではカビ、結露等が発生し やすく健康上からも問題が ある、といえます。

社を挙げて、日本の住まいの文化革命として「2000年住宅」の機軸となる「外断熱工法」の普及を提案・推進して参ります。

小木曾 快適な生活をエ ンジョイでき躯体の長寿命 化も可能となり、かつ地球 環境にも貢献できる「外断 熱工法」ですが、市場での 評価はいかがですか。

足立 「外断熱工法」 はご指摘の通り優れた特徴 を持った工法ですが、断熱 性能を高めるため、断熱材 を厚くし、窓に複層ガラス や断熱サッシなどを使用し ているため工事費が若干高 くなる、また十分普及して いるとはいえません。そこ で当社では前述の「外断熱 研究会委員会」を「外断熱プ ロジェクト委員会」と改め、 外断熱に関する研究やPR 活動、更に今後、環境問題 に意欲のあるデベロッパー との提携を進めて参りま す。すでに外断熱マンシ ョンを供給されているあるデ ベロッパーと業務提携を行 っており、外断熱に関する技術情 報の提供、メンテナンス技 術上の助言・提案、技術レ ベル向上の努力等を相互に 行っており、社会貢献にも 結びつく「外断熱工法」の 普及に貢献取組むたいと 考えております。

小木曾 「外断熱工法」 は新築ばかりでなく大規模 工事修繕の際にも今後か さばった結果、欧米並みの での省エネに対する規制が 益々厳しくなる予感され ます。何より、「外断熱工 法」によるマンションは一 日を通して温度変化の少な い室内環境の維持が可能と なり、省エネ効果が期待で きるわけです。当社は、全